

まごころ

令和7年5月26日(月)
刈谷市立朝日中学校だより
No. 511

思動プロジェクト、始動！

5月1日(木)、市長杯大会の報告会に先立ち、令和7年度前期生徒会スローガン『思動(しどう)』が発表されました。生徒会役員・樽林さんは、全校生徒に次のように思いを語りました。

「思いやりをもって行動する」という意味を込めました。『思動』することで、愛される学校になると考えたからです。このスローガンをみんなで意識していきましょう！



スローガン発表の様子

さっそく生徒会は、15日(木)の代表者会で、「思動プロジェクト」の実施を提案しました。活動内容は、「学校生活での仲間の思いやりのある行動を募り、お昼の放送等で紹介する」というものです。代表者会のメンバーからは、次のような意見が出ました。

- ・梅原生活委員長「名前は書くのか？匿名か？書くなら許可を得るとよい」
- ・1-2浅野級長「名前を出してもらった方がうれしいだろうし、お礼を言いたい人もいるかもしれないから、名前を出した方がよい」
- ・吉川保健委員長「見つけたことを朝の時間に記入ということだが、朝に限る必要はない」
- ・3-5高須賀級長「紹介した後の用紙は、生徒会で保管するのか？書いた本人に返すのか？それよりも、思いやりのある行動をした人にあげれば、書いた人の思いが伝わってよいのではないかな(なるほど！確かに！！)」

本提案は、代表者会メンバーの過半数の支持を得て可決されました。「思考プロジェクト」は、5/26(月)から2週間、実施される予定です。その様子は、次号でお知らせします。

市長杯大会報告会

～各部長、夏への誓いを語る

- ・野球部「大差でのビハインドでも最後まで諦めずに戦い抜くことができた。選手権でも、全員野球でがんばる」
- ・ソフトボール部「練習試合で試合に慣れ、守備の動きの確認や、ピッチャーのボールに合わせて修正する力を付けたい」
- ・男子ソフトテニス部「あたりまえのレベルを全員の力で上げ、夏までに誰からも応援してもらえるチームにしたい」

- ・女子ソフトテニス部「励ましの声かけが、チームの士気を高めることが分かった。自分たちから攻め、自分たちの力で勝っていききたい」
- ・男子バレーボール部「新人戦での課題を強みに変えることができた。選手権で結果を残すために、見つけた課題に正面から立ち向かう」
- ・女子バレーボール部「粘り強い試合を最後までできた。選手権では同じようなミスが出ないように、全力で練習に向き合う」
- ・男子バスケットボール部「走り勝てなかったり、よいプレーの後にミスが出たりした。選手権では、自分たちの理想のプレーを全力でやる」
- ・女子バスケットボール部「簡単なシュートを決め切るという課題を必ず克服して、選手権では自分たちのバスケットをやり通せる」
- ・男子卓球部「応援での熱意や諦めない気持ちはどこにも負けなかった。今まで以上に全力で練習に取り組んでいく」
- ・女子卓球部「一人一人が対戦相手をよく見て戦えるようになり、成長を感じることができた。部員一丸で、最後まで技術を磨き上げる」
- ・男子剣道部「課題であった得点力の向上は改善できた。選手権では、守られても得点できるように、相手の隙を探したり崩したりする」
- ・女子剣道部「打つときや攻めるときの姿勢や、打つタイミング、相手の崩し方という課題の改善に向けて、練習を積み重ねる」
- ・男子弓道部「限りある時間を、更なる射の向上や意識の共有に力を入れ、いつでもベストを発揮できるよう取り組む」
- ・女子弓道部「空気へのまれ、いつもの射ができなかった。基本を大切にしたり、アドバイスを増やしたりして、部全体で成長していく」
- ・男子陸上部「結果に満足せず一人一人が課題を見つけ改善していく。選手権では団体優勝できるよう、更に成長していく」
- ・女子陸上部「より大きく順位を上げられたが、悔しい思いも残っている。良かったことや改善しなければならないことを活かしていく」
- ・サッカー部「戦う気持ちが高まり、魂のこもった試合を行うことができた。支えてくださる全ての方への感謝を忘れず躍進し続けたい」

考え議論する道徳の授業

水曜日の4時間目は、全クラスで道徳の授業を行っています。先日、1年生は、お年寄りに席を譲ったら、「ふざけるな」と叱られた少年のことについて考えていました。

- Aさん「私だったら、何も言わずに立ち去り、何げなく譲る」
教 師「そうすると、おじいさんはどうする？」
Bさん「次の席で降りるのかと思い、席に座る」
Cさん「誰に譲っているのか分からないので、誰も座らずじまいになる」
Dさん「僕は、席を譲りたいという気持ちを伝えたい。そして、納得してもらえたら譲る」

正解が一つでない問いに対して、みんなで議論し、最適解を見つける経験を多く積んでほしい。そして、これからの社会をよりよく生きる力を育ててくれることを願います。6月授業参観では、道徳授業を公開予定です。お楽しみに。